

1. 職名・氏名 准教授 熊谷 あゆ美

2. 学位 学位 博士、専門分野 保健学、授与機関 金沢大学、授与年月 2019年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名（単位数）	主たる配当年次等 成人急性看護学（2単位）2年次後期 成人急性看護学演習（1単位）3年次前期 成人急性看護学実習（2単位）3年次前期 卒業研究（3単位）4年次通年
②内容・ねらい（自由記述）	急性期にある患者の身体的・心理的・社会的アセスメントを行い、必要な看護を学修する。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	DVDや経験をもとにした急性期看護の実際を授業に取り入れた。実習においては、受け持ち患者の手術見学时に手術室に行き、麻酔手術侵襲の実際をレクチャーした。
(2)非常勤講師担当科目	
①担当科目名（単位数）	開講学校名
②内容・ねらい（自由記述）	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
④本学における業務との関連性（自由記述）	
(3)その他の教育活動	
内容	

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①論文 (タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所について)、掲載雑誌名(号数)、掲載(受理)年月日) ・ Investigation of effects of urethane foam mattress hardness on skin and soft tissue deformation in the prone position using magnetic resonance imaging、共著、Ayumi Kumagai(研究計画の作成、実施、結果の分析と解釈、論文原稿の執筆を行なった)、Naoki Ohno, Tosiaki Miyati, Mayumi Okuwa, Toshio Nakatani, Hiromi Sanada, Junko Sugama、Journal of Tissue Viability Volume 28, Issue 1、2019年2月
②著書 (タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所または担当ページ)、出版年、出版社名)
③学会報告等 (タイトル、報告学会(大会)名(開催年月日)、共同報告者の有無(共同報告の場合は主たる担当箇所)) ・ 「腹臥位におけるマットレスの硬さと皮膚軟部組織やマットレスの応力やひずみとの関係」、第19回日本褥瘡学会学術集会、2017年9月、共同、熊谷あゆ美(研究計画の作成、実施、結果の分析と解釈、抄録原稿の執筆、発表を行なった)、須釜淳子、坂本二郎 ・ 「COMPARISON OF MATTRESSES OF DIFFERENT HARDNESS USING A SUBJECT IN THE PRONE POSITION」、The 6nd Asian Perioperative Nurses Association Adelaide, South Australia、2018年5、共同、Ayumi Kumagai(研究計画の作成、実施、結果の分析と解釈、抄録原稿の執筆、発表を行なった)、Naoki Ohno, Junko Sugama and Toshiaki Miyati ・ 「院内コーディネーターの在り方を考える:A病院で経験した脳死下臓器提供2例におけるドナー家族との関わりを通して」、第55回日本移植学会総会、2019年10月、共同、大畑百美枝、石田博美、林裕、熊谷あゆ美(研究計画の作成、結果の分析と解釈、抄録原稿と発表スライドの校正を行なった)
④その他の公表実績
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動(担当報告名、担当学会(大会)名(開催年月日))
学会での役職など(学会名)
学会・分科会の開催運営(担当学会(大会)名(開催年月日)、開催場所)
(3)研究会活動等
①その他の研究活動参加(参加研究会名、調査活動名(期間))
②その活動による成果
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
・ 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)研究活動スタート支援、「腹臥位における褥瘡予防のためのマットレスの硬さの検討」、2019年度～2020年度
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間）
②国・地方公共団体等の調査受託等（それぞれの名称、業務内容、活動期間）
③（公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加（それぞれの名称と活動内容、活動期間）
④（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動（企業名、活動内容、活動期間）
⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 （事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間）
⑥その他（名称、活動場所、活動期間）
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
①公開講座・オープンカレッジの開講（タイトル名、開催場所、開催日時） ・福井県立大学公開講座「周手術期の褥瘡対策」、福井県立大学看護福祉学部棟、2019年8月10日
②社会人・高校生向けの講座（タイトル名、開催場所、開催日時）
③その他（名称、活動場所、活動期間）
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等）
（活動内容、主たる活動場所、活動期間） ・第5回看護理工学会学術集会・第11回看護実践学会学術集会・国際リンパ浮腫フレームワークジャパン研究協議会第7回学術集会協力委員、金沢大学鶴間キャンパス、2017年10月14～15日 ・第15回日本褥瘡学会中部地方会学術集会協力委員、石川県地場産業振興センター、2019年3月10日（日） ・国際リンパ浮腫フレームワークジャパン協議会第9回学術集会運営委員、アオッサ、2019年7月7日 ・日本看護技術学会第18回学術集会運営委員、アオッサ、2019年9月7日 ・第39回日本看護科学学会学術集会実行委員、ANAクラウンプラザホテル、2019年11月～12月1日

6. 大学の管理・運営

(1)役職（副学長、部局長、学科長）
（職名、期間）
(2)委員会・チーム活動
（名称、期間） ・平成31年度看護学科倫理小委員会委員
(3)学内行事への参加
（行事名、参加日時）
(4)その他、自発的活動など
（活動名、活動内容、活動期間）